

少ない生徒も、どう関わったらよいか考えながら一緒に遊んでいました。かわいらしい幼児たちに接するうちに、どの生徒も自然に笑みがこぼれていました。中学校では見せることのない生徒の姿もあり、こちらも心が温かくなりました。

☆☆ 志 授業 ☆☆

14日(木)に1年生が志 授業を受けました。講師の佐藤先生と金子さんからは夢や志 についてたくさんのお話を教えていただきました。以下は生徒の感想の抜粋です。



- 夢はいくつでも持っていていいんだなって思いました。だから僕も夢は大きく持って、いろんな経験をしたいです。夢は一人ではかなえられないので、家族、友達、先生などに感謝の気持ちをもってがんばっていかなくてはなりません。社会人にとって大切なのは、感謝、あいさつ、そうじ。そうじは大事ってことを忘れません。「あいさつは(あ)相手より(い)いつも(さ)先に(つ)伝える」ってことを大切にして、これからは気持ちのよいあいさつができたらなって思っています。
- 「将来の夢はなに？」と聞かれたとき、職業のことしか考えていなかったけれども、佐藤先生のお話を聞いて「どんなふうになりたいか」ということも考えてみようと思いました。「何をしたら夢がかなう？」という質問は「努力かな？」と思っていたけれど一番は「ありがとう」、「感謝」を大切に聞き、驚きました。あらためて考えると、身近な人に気づかないうちに頼っているということに気づくことができました。ちゃんと「ありがとう」が言える人間になりたいです。

☆☆ 特別の教科 道徳 ☆☆

学校では、週1時間道徳の授業があります。今までも道徳の授業はありましたが、昨今のいじめ問題などからこの道徳の授業の大切さが叫ばれ、新学習指導要領では「特別の教科 道徳」と位置付けられ、時間数の確保と授業の質の向上が求められています。さらに一人一人の評価もすることになっています。

三重平 中学校では昨年度から、道徳の授業のあり方や評価方法について研究しています。今まではなかった道徳の教科書を使って、一人一人の道徳性を高めるにはどうしたらよいか、夜遅くまで各学年で検討しながら、週1回の授業を進めています。16日(土)には1・2年生で道徳の授業を公開しましたが、いかがだったでしょうか。